

THA300 Set ホットプレート 加工手順

POF加工ツールキット THA300 Setのホットプレート加工手順についてご説明いたします。
なお、この加工手順は、以下のファイバ、コネクタについて適用されます。

コネクタ : RFA4011P(F05)、RFA4012AP(F07)、RFA4212AP(PN)

ファイバ : SH4001/4002、SHV4001/4002、EH4001/4002、EHV4001/4002、GH4001/
4002、GHV4001/4002、MH4001/4002、MHV4001/4002

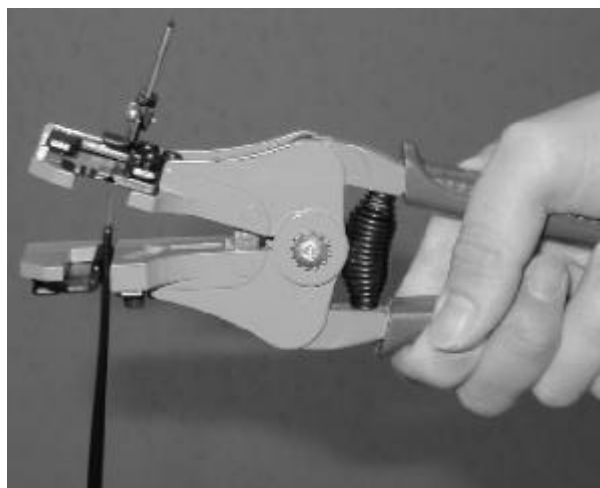
その他ファイバ径 1.0、コード径 2.2 のファイバコード

STEP 1: 被覆を剥ぎ取る

ケーブルストリッパ [THS-300] の正面を手前に向けて持ち、エスカケーブルを「1.2」と記載された溝の中にセットしてストツパに突き当てます。

エスカケーブルをストツパに突き当てたままハンドルを握ると、ケーブルの被覆が所定の長さだけ剥ぎ取られます。

ケーブルストリッパのハンドルを完全に開き、光ファイバが刃に接触しないように注意しながらエスカケーブルを取り出します。

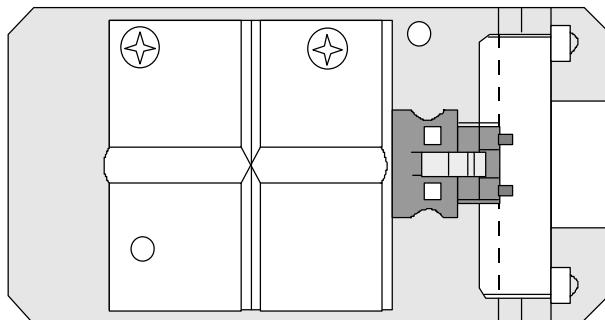


STEP 2: 光プラグを取り付ける

光プラグを余長カッター [THC-300] にセットし、エスカケーブルが光プラグの中で突き当たるまで差し込みます。

余長カッターから光ファイバの先端が出ていることを確認し、エスカケーブルが動かないように手で保持したまま、プッシュロッドでプラグの金具を押し込みます。

余長カッターのレバーを押して光ファイバの先端をカットした後、光プラグのついたエスカケーブルを取り出します。



STEP 3: 光ファイバ端面を鏡面処理する

ホットプレートターミネータ[THP-300]の電源プラグをAC100Vコンセントに接続します。ヒータON/OFFランプが赤色に点灯し、タイマランプが点滅します。"ヒータON/OFFランプが緑色になるまで待ちます。



光プラグ保持治具に光プラグを差し込み、光ファイバの先端を熱板に軽く押しつけます。ホットプレートのレバーを押し下げ、タイマランプが5回点滅する間保持します。

光ファイバが融け始めたら、光ファイバが熱板から離れないよう注意して、熱板に押しつけたままにします。

ホットプレートのレバーを戻し、さらに5回タイマランプが点滅する間待ちます。

光プラグをプラグ保持治具から抜き取りま
す。



これで完成です。

使用上のご注意

- ケーブルストリッパの挟み込み部分に指を挟みますと危険です。
- 余長カッターのカット部分に指を挟みますと危険です。
- 余長カッターのハンドルを強く叩かないでください。
- ホットプレートターミネータの熱板にふれますと、火傷のおそれがあります。
- ホットプレートターミネータの中に、異物を入れないようご注意ください。
- このツールは量産用に設計されたものではありません。
- 他社製ファイバ等については保証の限りではありません。
- その他、使用上の注意をお守りいただき、ご使用ください。

三菱レイヨン株式会社

情報材料事業部 光デバイス部

〒108-8506 東京都港区港南 1-6-41
TEL.03-5495-3035 FAX.03-5495-3212
Homepage : <http://www.pofeska.com/>
E-mail : info@pofeska.com